

1 プレスクール実施市町村(平成30年度)

No.	市町村名	事業名	実施携帯	所管課	委託先	対象	人数	国籍	場所	カリキュラム	課題
1	豊橋市	プレススクール事業	委託	多文化共生・国際課	特定非営利活動法人フロンティアとよはし	次年度小学校に入学予定の外国人幼児	24名 (2018年12月時点)	ブラジル、フィリピン	岩田住宅、西部住宅、柳原住宅の各集会所	【期間】2018年11月から2019年3月 【回数】週1回(1時間) 【カリキュラム、主な内容】 愛知県が作成したプレススクール実施マニュアルを活用した日本語指導、学校での日常生活に必要な知識やルールの指導	・外国人幼児が参加しやすい適切な会場設定
2	瀬戸市		直営			瀬戸市内の小学校に入学する予定の外国人にルーツのある児童	16人	中国、ペルー、フィリピン	こどもが在園する保育園(5カ所)	【実施期間及び回数】12月から2月までそれぞれの保育園で各5回【カリキュラム】日本語:学用品の名前、形、色、動物の名前、体の部分の名前など 文字:自分の名前の読み書き、あ行からな行までのことばの読み、ひらがな表に親しむ 算数: 1から10までの読み、数の認識	・未就園のこどもへの実施がむずかしい。
3	豊川市	豊川市こぎつね教室	直営	市民協働国際課		豊川市内に住所を有する外国人にルーツのある子ども。 プレススクール:小学校に入学する6ヶ月前から入室可能	20人以内	ブラジル等	プリオビル5階	【実施時間】月～木曜 午後2時～6時 【内容】学校入学のための初期指導(ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き、九九等の簡単な計算など) 【実施期間】入室期間は6ヶ月程度(プレススクールについては3ヶ月程度)	・プレススクール(小学校入学半年前の年長さん相当の子どもが対象)の児童については、自宅と教室間の送迎を保護者に依頼しているが、保護者の都合で欠席をしてしまうことも多々あり、継続的に指導ができない状況になってしまうこと
4	刈谷市		直営	学校教育課		刈谷市内の幼児と小中学生	随時	ブラジル、フィリピン	朝日小学校、かりがね小学校	・幼児については、年長児のみ。通級は10月から半年間。 ・設置校は2校。(朝日小学校、かりがね小学校) ・回数は相談。(指導者の空き状況による)	・外国人児童生徒の増加に伴う指導者の増員や設置校の増加
5	豊田市	プレススクールきらきら	委託	学校教育課	特定非営利活動法人トルシーダ	豊田市在住で、平成31年度就学予定の外国人幼児、及び外国人にルーツをもつ幼児	希望者全員	ブラジル・中国・フィリピン	市内小学校・国際交流協会	【実施期間】 11月～3月 【実施回数】 30回 【カリキュラム・主な内容】 ①適応 ②文字・ことば ③数 ④集団行動 について、段階的に指導している。 【内容例】 ①適応:立つ、座る、返事、あいさつ、道具(えんぴつ、はさみ、のり)の使い方 等 ②文字・ことば:語彙調査、名前の読み書き、ひらがなの読み書き、もの名前 ③数:数字の読み書き、数え方、100までの数 ④集団行動:並ぶ、集まる、集団でのゲーム、ボール遊び、縄跳び	・該当する就学児は多いが、開催時間や場所(送迎等)の都合で、参加者が限定されている。 ・小学校の一部施設を借りての平日開催であるため、参加人数が今後増加すると、場所の確保で課題が残る。 ・就学時健康診断等で説明を行ったり、案内を配ったりして情報を発信することで、年々周知は進んでいる。一方で、参加できるといふ幼児の家庭の参加率をあげることが難しい。 ・指導者側の指導力向上
6	西尾市	多文化ルームKIBOU	委託	学校教育課	社会福祉法人せんねん村多文化ルームKIBOU	地域は問わない。就学前の子ども対象	0人	例年ブラジル、フィリピン、インドネシアなど	西尾市戸ヶ崎3-1-21	【実施期間】通年 【実施回数】火曜～金曜、10時～12時 【カリキュラム】独自に設定 【主な内容】日本語(漢字・ひらがな・カタカナ)・社会科等日本に関わること 給食、掃除等の活動	・利用者の多言語化による人材の確保 ・人数増加のための場所の確保
7	犬山市	多文化共生事業委託	委託(NPO等が実施)	経済環境部観光交流課	特定非営利活動法人シェイクハンズ	楽田子ども未来園	12人	ペルー、中国、フィリピン	犬山市立楽田子ども未来園	【実施期間】原則として、6月初旬～3月20日の毎週金曜日 3時15分～4時15分(1時間) 【回数】年間40～45回程度 専用カリキュラムはなし。愛知県プレススクールマニュアル、他のプレススクール活動を参考に、円滑な園生活ができる、また、日本の小学校入学を前提とした日本語指導 ア 基本的なことばを覚える遊びやゲーム。 イ 体の部位を覚える手遊びや、フラッシュカードを利用し、語彙を増やす。 ウ 年長児を取り出し、読み書きを含めた日本語指導をし、入学までに、ひらがな清音のマスターを目指す。 エ 正しい姿勢、静座をしていられるよう等、基本的な生活習慣がつくよう、指導する。 オ 年長児に関しては、語彙調査と成育歴調査を実施、日本語でデータを作成し、子ども未来園と小学校に報告する。	1. プレススクールとプレクラスを同時に進行し、時間枠を設けて、年長児に読み書き指導させているが、同室内なので、集中力を欠いてしまう場合が多い。 2. 研修を受けてからの指導ではなく、ボランティア希望者で行っているため、指導力の担保が難しい。 3. 予算がほとんどないので、教材等の調達に苦心する。 4. 一園(集中国)の中での開催なので、他園の子どもには、支援できない。
8	小牧市	プレススクール	国際交流協会が実施			小牧市在住の5歳児	60人	ブラジル	古雅保育園・岩崎保育園・小牧市公民館	【実施期間】2019年1月5日～3月30日 毎週土曜日 10:30-11:30の1時間 【実施回数】12回 【学習内容】①ひらがなの読み書き ②すうじ(0～10)の読み書き ③日本語でのコミュニケーション能力の向上 ④小学校での基本的マナーを身につける ⑤保護者に対して日本の小学校への理解を促す	
	知多市	つつじが丘小学校プレススクール	直営	つつじが丘小学校独自事業		つつじが丘小学校新入小学生	7人	ブラジル、ボリビア	知多市立つつじが丘小学校	【実施期間】1月～2月 【実施回数】3回 【主な内容】 学校生活適応指導(あいさつ、トイレの使い方、えんぴつの持ち方等) 学校で使う物の名前、自分の名前、数、ひらがな、色の学習	・教員の時間を確保することが難しい。 ・あらかじめ対象児童の保護者に日程等の案内をしていても、来ない児童がいる。

9	知多市	外国人生活支援事業	委託	市民協働課	ちたビジョンプロジェクト	平成31年度に小学校へ入学する予定の外国にルーツを持つ子どもたち	参加人数5人	ブラジル、ペルー、ボリビア、パラグアイ	エスペランサ(ちたビジョンプロジェクト事務所)	【実施期間】平成30年10月27日～3月23日 【実施回数】全10回 【事業内容】数字やひらがなの書き方、日本語の使い方など	・参加者に実費負担をお願いしており、家庭の事情で参加できない子どもがいる。 ・外国人市民の居住地が分散化しており、教室までの交通手段が確保できず通えない子どもがいる。
10	知立市	早期適応教室	直営	知立市教育委員会学校教育課		市内の小学校に入学予定の就園していない外国にルーツのある幼児(就園している幼児でも、保護者が希望する場合は通室可能)		ブラジル、フィリピン等	知立市立知立東小学校内	【実施期間】:2月中旬～3月中旬 月曜日～金曜日 13時45分～15時 【主な内容】愛知県プレスクール実施マニュアルを活用した日本語指導・生活指導 ・サバイバル日本語指導 ・運筆、名前の読み書き、ひらがな ・数(1～10) ・用具(えんぴつ、はさみなど)の使い方 ・学校生活のきまり(靴を履き替える、トイレのスリッパを揃えるなど)	・指導者の人員確保 ・多国籍化への対応
11	高浜市	くすのき	直営	学校経営グループ		市内小学校に入学を希望している就学児・市内小中学校に転入してきた児童生徒	特になし	ブラジル	高浜市立高浜小学校内くすのき教室・高浜市立翼小学校内くすのき教室	・プレスクール 期間 1月～3月中の2週間程度 内容 学校の習慣、日本語会話、文字、数字など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">プレクラスと同様の内容で実施</div>	
12	岩倉市		直営	学校教育課		来年4月市内小学校就学予定児童	27人	ブラジル、フィリピン等	岩倉市立岩倉東小学校	実施期間及び回数:平成31年2月中旬～3月(実施日については現在調整中)5回程度 主な内容:あいさつ、数字、ひらがな、ものの名前等 募集方法:2月に各学校で開催される一日体験入学で対象となり得る保護者に個別で案内	一日体験入学後、4月までの期間が短く、日程や会場等の手配に苦慮している。
13	豊明市	定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業	委託	学校教育課	特定非営利活動法人 プラス・エデュケート	市内在住の年長児	10～15名程度	ブラジル、フィリピン、ベトナム	市内保育園、幼稚園	小学校入学前の1～3月に、15回程度実施する。園から対象児をリストアップしてもらい、対象児がいる園に指導者が出向き、1回60分の日本語初期指導を行う。小学校1年生入学時に役立つよう、語彙の拡充、生活面の言葉、文字、数学的分野の4分野について指導を行い、宿題も出すことで家庭学習のきっかけとなるようにしている。終盤にはプレイメントテストを実施し、それぞれの園児の結果については、入学する小学校にも伝え、その後の学校生活や日本語指導にフィードバックできるようにしている。	プレクラス事業も並行して実施するので、実施回数が限られてしまう。
14	弥富市	プレスクール	直営	児童課		5歳児クラス	9人	フィリピン、ブラジル、中国、パキスタン	各保育所	【実施期間】通年 【実施回数】月1日、一回1時間程度 【主な内容等】テキスト「すうじたんけんたい」「ひらがなたんけんたい」及び三角鉛筆を使用して日本語教育の実施	
15	蟹江町	蟹江町プレスクール事業	委託	民生部子ども課	一般社団法人かにえ子ども日本語の会	町内保育所に通う外国にルーツのある4・5歳児	9人	フィリピン・中国・ブラジル	町内各保育所	【実施期間】毎年6月から3月の間 【実施回数】5歳児:14回・4歳児:7回 【主な内容等】 ①外国人の子どもに対する日本語、母国語、学習習慣の確保に関する指導 ②①を行う指導員の研修 ③外国人の子どもに係る学校等との連絡調整 ④外国人の子どもに係る地域社会との交流の促進 ⑤外国人家庭の子どもの就学の促進	現在は町内保育所に通う児童を対象としているため、保育所以外に通う児童や未就園児の把握や指導が困難である。 来年度からは私立幼稚園も対象として行うが、未就園児については町が行う健診でしか把握ができず、日本語指導等が難しい。